

(付) 各学会大会関係資料の状況

山田 朋子 (女子美術大学短期大学部)

本報告書「I 各学会における教師教育・教員養成関係の研究動向」においては、各学会の研究動向を調査するため、学会誌に掲載されてる論文や特集、学会による著書の出版、研究予算申請に際しての研究テーマなどを検討することによって、教師教育・教員養成研究の傾向を明らかにしている。このような先行研究の分析に用いられる文献の入手は、通常、学会事務局などによる学会誌の保管・管理がなされていることにより、比較的容易となっている。しかし、学会各年度大会においてなされた研究口頭発表の内容に関しては、研究動向を知る上で重要といえようが、発表後なんらかの方法で活字化される場合を除いて入手は困難である。そこで、教師教育・教員養成関係の研究に関連する各学会において、年度大会関係の資料のなかでも、研究発表の内容が記されている「大会発表要旨集録」について、その所蔵状況を以下に示すことにする。

今回、調査対象としたのは本研究のテーマに関連した研究の行われる可能性がある学会である。調査方法は、まず学会事務局宛に E メールによって、問い合わせを行った。その後、返信がなかったものについては、郵送での回答を依頼し返送されたものについて示している。また、必要に応じて、電話等により直接事務局担当者に確認をしている。

2002年度の各学会事務局の所在は以下の通りである。

- (日本教育学会) 東京都文京区本郷2-29-3 U.K'Sビル 3階
- (日本教師教育学会) 東京学芸大学教員養成カリキュラム開発センター内
- (日本保育学会) 文京区春日2-12-9 春日コートハウス203
- (日本教育行政学会) 名古屋大学教育発達科学研究科内
- (日本教育経営学会) 筑波大学教育学系学校経営学研究室内
- (日本教育制度学会) 筑波大学教育学系教育制度研究室内
- (全国社会科教育学会) 広島大学大学院教育学研究科社会認識教育学研究室内
- (日本教育社会学会) 財団法人日本学会事務センター
- (日本比較教育学会) 名古屋大学大学院教育発達科学研究科内

以下では、現時点での各学会大会「発表要旨集録」の状況を示した。今回行った調査の回答によれば、各学会における「発表要旨集録」の保管あるいは処分について、原則として大会開催機関に一任される状況にあり、すべての所蔵場所等の状況を把握している学会事務局は少ない。部分的に保管している場合であっても、事務局が別の機関に移動すると、

各学会年度大会における「発表要旨集録」の所蔵状況

学会名	所蔵有無	所蔵場所	所蔵の大会年度	閲覧方法
日本教育学会	一部有	東京学芸大学付属 図書館	1965,1966,1969,1972,1973, 1977,1981,1983,1984,1986, 1998	開架図書のため、通 常の図書閲覧方法に よる
日本教師教育学会	全回分有	事務局	1991～2002	事務局に問い合わせ
日本保育学会	一部有	事務局	1958～2002	事務局に事前予約
日本教育行政学会	一部有	事務局	2002	検討中
日本教育経営学会	無	不明	不明	-----
日本教育制度学会	全回分有	事務局	1993～2002	閲覧不可
全国社会科教育学会	一部有	事務局設置研究室 の図書館	1988,1991,1993,1996,1999, 2001,2002	希望があれば、在庫 を郵送
日本教育社会学会	一部有	国立情報学研究所 電子図書サービス	1996～1998	電子図書館サービス を通じて提供
日本比較教育学会	不明	不明	不明	不明

* 日本教育行政学会は、01年度までについて当該大会実行委員会が管理するとされていたため、事務局では不明との回答。

* 日本教育経営学会は、事務局には所蔵されていないが、各大会開催機関において保管されている可能性は否定できないとの回答。

* 日本比較教育学会は、事務局に所蔵されているかどうかも含め、現在確認できる状況にないとの回答。

その後は引き継がれないで曖昧になるとの回答も得ている。このような状況をみると、「発表要旨集録」は、学会としての保管の必要性という意識そのものが希薄といえよう。一方で、近年設立された「日本教師教育学会（1991年設立）」及び「日本教育制度学会（1993年設立）」では、全年度大会分の「発表要旨集録」を事務局において保管しているとのことであった。しかしながら、表に示したように、これらの学会も含めて、「発表要旨集録」の閲覧希望に応じるための条件整備は充分とはいえ、今後の課題として指摘できる。